

【2020年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科】

| 科目名 | ナンバリング | 区分(必修・選択) | 単位数 | 履修年次 | 開講学期等 |
|--------------|--|-------------|-------------------------------|---------------|-------|
| 理学療法演習IV | | 必修 | 1 | 4 | 通年 |
| 担当教員 | 研究室 | 電子メール ID | オフィスアワー | | |
| 玉木 徹 他 | D312 | toru-tamaki | 月曜日 13:00~14:40 | | |
| 授業の目的・概要 | 理学療法に必要な基礎医学(解剖学、運動学、生理学)と専門基礎医学(整形外科、内科学、神経内科学、病理学、精神医学、心理学)に関する理解を深め、理学療法評価と治療との関連について説明できることを目的とする。 | | | | |
| 学習上の助言 | 1年次から3年次までに学習した基礎医学および臨床医学の総合的な知識が必要となるため、復習しておくことが望ましい。 | | | | |
| 教科書 | 教科書は指定しない。各回でプリントを配布する。 | | | | |
| 参考書 | 指定参考書は特になし。 | | | | |
| 学生が達成すべき行動目標 | | | | 関連卒業認定・学位授与方針 | |
| ① | 理学療法に必要な基礎医学について理解し、説明できる。 | | | PT(1)、(5) | |
| ② | 理学療法に必要な臨床医学について理解し、説明できる。 | | | PT(1)、(5) | |
| ③ | 基礎医学と臨床医学の知識と理学療法との関連について理解し、説明できる。 | | | PT(1)、(5) | |
| ④ | | | | | |
| ⑤ | | | | | |
| ⑥ | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | |
| 回 | 学習内容等 | 授業方法 | 学習課題・学習時間(時間) | | |
| 1 | オリエンテーション:学習方法について理解する フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 解剖学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 2 | 基礎医学分野(解剖学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 解剖課題のプリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 3 | 基礎医学分野(生理学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 生理学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 4 | 基礎医学分野(運動学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 運動学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 5 | 臨床医学分野(整形外科)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 整形外科の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 6 | 臨床医学分野(神経内科学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 神経内科学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 7 | 臨床医学分野(内科学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Google form やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 内科学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 8 | 臨床医学分野(精神医学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Teams を使用し実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 精神医学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 9 | 臨床医学分野(臨床心理学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Teams やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 臨床心理学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 10 | 臨床医学分野(病理学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Teams やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 病理学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 11 | 臨床医学分野(人間発達学)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Teams やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 人間発達学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 12 | 臨床医学分野(老年期障害)について問題を解きながら理解を深める。 フィードバック:Teams やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 老年期障害の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |
| 13 | 基礎医学分野について問題を解きながら復習する。 フィードバック:Teams やメールにて実施 意見交換の機会:授業時間内に実施 [担当:玉木 徹] | 印刷教材等での授業 | 基礎医学分野の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。 | 1 | |

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科】

| | | | | |
|----|---|---------------|---------------------------------------|---|
| 14 | 臨床医学分野について問題を解きながら復習する。 フィードバック：Teams やメールにて実施 意見交換の機会：授業時間内に実施 [担当：玉木 徹] | 印刷教材等 での授業 | 臨床医学分野の課題プリント を復習し、該当分野の課題を 実施。 | 1 |
| 15 | これまでの学習の総括をする。 フィードバック：Teams やメールにて実施 意見交換の機会：授業時間内に実施 [担当：玉木 徹] | 印刷教材等 での授業 | 課題プリントを復習する。 | 1 |
| 試 | 定期試験（筆記試験） 達成度評価・評価のポイントを参照 | | | |

達成度評価

| 総合評価割合 (%) | | 試験 | レポート | 成果発表 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
|-------------------|-------------|-----|------|------|---------|-----|----|
| | | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 総合 力 指 標 | 知識・技術力 | 80 | 0 | 0 | 0 | 0 | 80 |
| | 思考・推論・創造する力 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 協調性・リーダーシップ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 発表・表現伝達する力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | コミュニケーション力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 取組みの姿勢・意欲 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 問題を発見・解決する力 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |

評価のポイント

| 評価方法 | 行動目標 | 評価の実施方法と注意点 | フィードバックの方法 |
|---------|------|--|-------------------|
| 試験 | ① | 定期試験を実施して評価する。試験では授業中に取り組んだ課題と授業内容に基づく応用問題を出題する。 | 試験結果に関する講評と解説を行う。 |
| | ② | | |
| | ③ | | |
| | ④ | | |
| | ⑤ | | |
| | ⑥ | | |
| レポート | ① | | |
| | ② | | |
| | ③ | | |
| | ④ | | |
| | ⑤ | | |
| | ⑥ | | |
| 成果発表 | ① | | |
| | ② | | |
| | ③ | | |
| | ④ | | |
| | ⑤ | | |
| | ⑥ | | |
| ポートフォリオ | ① | | |
| | ② | | |
| | ③ | | |
| | ④ | | |
| | ⑤ | | |
| | ⑥ | | |
| その他 | ① | | |
| | ② | | |
| | ③ | | |
| | ④ | | |
| | ⑤ | | |
| | ⑥ | | |

備 考

・ Teams を使った同時双方向型授業を行います。授業時は通信容量が無制限の Wifi 環境を推奨します。
 ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によってシラバスが変更される場合があります。
 担当教員：◎玉木 徹
 臨床実習期間の関係で講義の順番が前後する可能性がある。
 教員の実務経験：理学療法士として 10 年の臨床経験を有する（玉木）
 実践的な授業内容：国家試験内容に準じた出題範囲を整理するとともに、臨床実践場面を想定した各学問の応用方法と臨床思考過程について指導する。